

令和3年度

薬物乱用防止高校生会議報告書

令和4年3月



東京都福祉保健局

# は し が き

東京都では、心身を蝕み、若者の輝く未来を奪い去ってしまう薬物乱用を防止するため、高校生が、薬物乱用を身近な問題としてとらえ、主体的に学習・行動する「薬物乱用防止高校生会議」を平成11年度から実施しています。

この会議は、高校生が薬物の害悪性を理解し、その誘惑を排除する能力を習得するとともに、学習した内容を広く同世代の仲間に発信していくことを目的としています。

令和3年度は、東京都立小平西高等学校の生徒が13名参加しました。

参加生徒は、最初に自分たちが学習を希望する内容を話し合った上で、校外学習として東京地方裁判所で薬物事犯の公判を傍聴したほか、警視庁本部において薬物捜査に従事する警察官による講義を受講しました。さらに、薬物中毒者やその家族からの相談を受けて助言を行っている麻薬中毒者相談員を講師として高校に招き、実際の薬物相談事例を通して薬物問題に対する理解を深めました。

そして、会議を通じて学んだこと、感じたことをまとめ、令和3年11月28日に都民ホールで開催された「令和3年度麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動東京大会」において演劇として発表しました。本年度の東京大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため無観客での実施となりましたが、大会の様子をYouTubeで動画配信し、多くの方々に視聴していただきました。

参加生徒は「もう戻れない - 幸せの世界 - 明るい未来へ 僕達の誓い」と題したオリジナル台本を作成し、高校生が薬物依存に陥り、苦しみながらも友人達とともに立ち直っていく姿を熱演しました。

発表を観た方々からは、「高校生たちの迫真の演技に胸を打たれた。」「薬物乱用が本当に恐ろしいものであることが分かった。」「他の子供たちにも是非見せてあげたい。」等、賞賛の声が数多く寄せられました。

また、この東京大会での演劇発表に加え、同世代の若者に向けたメッセージとしてリーフレットの作成にも取り組みました。参加生徒の皆さんが意見や知恵を出し合い作成したリーフレットは、薬物乱用が高校生にとって身近な問題であることを強く訴えており、薬物乱用を防ぎたいという生徒の熱い思いが込められたものとなりました。

リーフレットは、同世代に向けた薬物乱用防止メッセージとして、都内の高校に通う第1学年の生徒に配布します。是非、学校や御家庭で御活用ください。

今年度の「薬物乱用防止高校生会議」の取組をまとめた報告書の発行に当たり、生徒のひたむきな活動を改めて讃えるとともに、今後も薬物乱用防止啓発活動の担い手として、より一層活躍されることを期待します。

終わりに、「薬物乱用防止高校生会議」の実施に際し、御指導、御協力をいただいた東京都立小平西高等学校の先生方、教育庁指導部、警視庁ほか関係者の方々に、深く感謝申し上げます。

令和4年3月

東京都福祉保健局健康安全部長  
藤井 麻里子

# 目 次

1	実施概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	活動の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3	成果発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
4	成果物（リーフレット）・・・・・・・・・・・・・・・・	19
5	高校生会議に参加して・・・・・・・・・・・・・・・・	25
6	参考（事前・事後アンケート集計結果）・・・・・・・・	29

# 1 实施概要

## 実施概要

「令和3年度薬物乱用防止高校生会議実施要領」に基づき、次のとおり実施しました。

### 1 参加高校

東京都立小平西高等学校

※参加高校の選出に当たっては、教育庁指導部から推薦を受けました。

### 2 実施内容

	実施時期	内 容
第1回	7月19日(月曜日)	<ul style="list-style-type: none"><li>参加者自己紹介</li><li>薬物乱用防止高校生会議の概要説明</li><li>講義「最近の薬物乱用状況」「薬物事犯取締状況」 (講師：東京都福祉保健局健康安全部薬務課職員)</li><li>会議で勉強してみたいテーマについて</li></ul>
第2回	8月26日(木曜日)	<ul style="list-style-type: none"><li>校外学習 東京地方裁判所での公判傍聴(主に薬物事件) 警視庁本部内施設見学 講義「薬物犯罪捜査の実際」 (講師：警視庁組織犯罪対策第五課課員)</li></ul>
第3回	10月26日(火曜日)	<ul style="list-style-type: none"><li>講演「薬物乱用防止の取組について」 (講師：麻薬中毒者相談員 古屋 しょう子 氏)</li></ul>
第4回	10月29日(金曜日)	<ul style="list-style-type: none"><li>参加生徒によるディスカッション</li><li>東京大会活動成果発表について リーフレット作成についての説明・検討</li></ul>
第5回	11月9日(火曜日)	<ul style="list-style-type: none"><li>活動成果発表進行状況確認(成果発表内容の披露)</li><li>リーフレット作成進行状況の確認</li></ul>
第6回	11月26日(金曜日)	<ul style="list-style-type: none"><li>活動成果発表内容確認 (成果発表のリハーサル)</li><li>麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動東京大会についての説明</li></ul>
成果発表	11月28日(日曜日)	<ul style="list-style-type: none"><li>麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動東京大会での活動成果発表 ※無観客開催(動画配信) 場所：都民ホール(新宿区西新宿二丁目8番1号)</li></ul>
第7回	12月21日(火曜日)	<ul style="list-style-type: none"><li>リーフレットの内容検討</li></ul>

# 令和3年度薬物乱用防止高校生会議実施要領

## 1 目的

- (1) 高校生自らが薬物乱用を身近な問題としてとらえ、薬物の害悪性を理解するとともに薬物の誘惑を排除できる能力を習得する機会を設ける。
- (2) 参加高校生が学習した内容を広く同世代の仲間に発信していくことによって、より効果的な啓発活動を展開する。
- (3) 学校現場における薬物乱用防止に関する指導手法の構築を図る。

## 2 参加高校

東京都立小平西高等学校

## 3 実施方法

会議の具体的な実施方法については、参加高校の教員、教育庁指導部指導企画課指導主事及び福祉保健局健康安全部薬務課で協議し決定する。

事業全般を通じた指導は、参加高校の教員が行い、事務局は、必要に応じて資料の提供、講師による講演会及び校外学習の手配等を行う。

## 4 会議の内容

- (1) 生徒の募集  
参加高校から意欲的な生徒10人程度を募集する。
- (2) 開催方法  
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、オンライン会議方式でも実施する。
- (3) 会議のスケジュール  
年7回程度開催する。

### ア 第1回

(場所) 参加高校会議室・放課後の教室等

(内容)

- ・参加者の顔合わせと自己紹介、スケジュール説明
- ・薬物に関する基礎知識の取得（講義等）
- ・活動、課題設定

### イ 第2回

(場所) 各関連施設

(内容)

- ・薬物乱用防止対策の現状認識を深める校外学習、講義聴講

### ウ 第3回

(場所) 参加高校会議室・放課後の教室等

(内容)

- ・学習した内容から同世代に向けたメッセージの検討
- ・成果の発表方法の説明及び準備

### エ 第4回

(場所) 参加高校の会議室・放課後の教室等

(内容)

- ・成果の発表内容の検討

オ 第5回

(場所)参加高校の会議室・放課後の教室等

(内容)

- ・成果発表内容の確認
- ・リーフレット作成の説明

カ 第6回

(場所)参加高校の会議室・放課後の教室等

(内容)

- ・成果発表リハーサル等

キ 第7回

(場所)参加高校の会議室・放課後の教室等

(内容)

- ・リーフレット等の内容検討・原稿準備

なお、会議の回数や開催方法等については、新型コロナウイルスの感染拡大状況等に応じて、柔軟に対応する。

また、「麻薬・覚醒剤乱用防止運動東京大会」で成果発表の機会を設ける。

## 5 成果物の活用

(1) 学習した内容を同世代に発信していくためのリーフレット等を作成し、都内の高等学校に通う第1学年の生徒に配布する。

なお、作成されたリーフレット等の著作物の著作権（著作権法第27条及び第28条の権利を含む。）は、東京都に帰属する。

(2) 著作権が東京都に帰属することにより、リーフレット等記載の著作者人格権を行使しない。

(3) 本高校生会議で作成されたリーフレット等は、東京都の事業等（薬物乱用防止啓発活動）に活用する。

(4) リーフレット等について、他の自治体や薬物乱用防止活動を行う団体等から利用申込みがあった場合、東京都の判断により利用を許可する。

(5) 本事業の取組や活動状況の写真について福祉保健局のホームページに掲載する等、広く都民に対し効果的に発信する。

## 6 事務局

教育庁指導部指導企画課

濱島 浩二

黒田 賢一

福祉保健局健康安全部

薬務課麻薬対策担当

江口 大輔

香川 仁美

## 2 活 動 の 内 容

## 第1回 薬物乱用防止高校生会議

日時：令和3年7月19日（月曜日）午後1時30分から午後2時30分まで

場所：都立小平西高等学校

- 1 開催（挨拶）
  - ・参加者自己紹介
  - ・薬物乱用防止高校生会議の概要について
  - ・活動内容について（成果発表、リーフレット・報告書の作成）
- 2 講義「最近の薬物乱用状況」 講師：香川 仁美（薬務課麻薬対策担当）
- 3 講義「薬物事犯取締状況」 講師：江口 大輔（薬務課麻薬対策担当）
- 4 今後の進め方について
  - ・会議で勉強してみたいテーマについて
  - ・第2回高校生会議の開催について（校外学習先・講義内容の調査選出）
  - ・その他（質問事項・連絡関係）



## 第2回 薬物乱用防止高校生会議

日時：令和3年8月26日（木曜日）午前9時40分から午後4時まで

場所：東京地方裁判所・警視庁本部庁舎

- 1 東京地方裁判所公判傍聴（覚醒剤取締法違反被告事件など）
- 2 警視庁本部施設見学
- 3 警視庁本部にて講義聴講
  - ・講義「薬物犯罪捜査の実際」 講師：井上泰伸警部（警視庁組織犯罪対策第五課）

